



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月13日

上場会社名 デリカフーズホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3392 URL <https://www.delica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大崎 善保

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務統括室長 (氏名) 中島 実哉

TEL 03-3858-1037

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,930	4.7	207	17.1	223	11.9	138	28.1
2019年3月期第1四半期	9,483	10.1	176	6.2	199	10.3	108	8.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 122百万円 (4.9%) 2019年3月期第1四半期 116百万円 (14.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	18.83	
2019年3月期第1四半期	14.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	20,477	7,851	38.3
2019年3月期	19,807	7,847	39.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 7,851百万円 2019年3月期 7,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		16.00	16.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2019年8月13日開催の取締役会において、2019年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で、株式分割する旨を決議いたしました。2019年3月期については、当該株式分割前の実際の期末配当金の金額を記載し、2020年3月期(予想)については、当該株式分割後の期末配当金を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2020年3月期(予想)の期末配当金は20円00銭となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,100	3.3	365	54.7	410	48.9	262	77.4	17.77
通期	41,000	3.9	915	33.4	1,000	31.4	625	36.0	42.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年8月13日開催の取締役会において、2019年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で、株式分割する旨を決議いたしました。2020年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を反映した期中平均株式数を基に算定を行っております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	7,436,000 株	2019年3月期	7,436,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	62,542 株	2019年3月期	62,517 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	7,373,472 株	2019年3月期1Q	7,371,584 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8
(1) 最近における四半期毎の業績推移	8
(2) 部門別売上高の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移する一方、米中貿易摩擦の長期化、中国経済の減速及び10月に予定されている消費税増税に対する影響等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品関連業界におきましても、消費者の節約志向は依然として根強く、加えて人手不足の深刻化、原材料価格や物流コスト上昇等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは、営業部門を強化し、メニュー提案・産地提案等の営業活動に注力いたしました。加えて、物流子会社エフエスロジスティクス株式会社の基幹物流を中心とした流通インフラや埼玉FSセンター・中京FSセンターの青果物の低温貯蔵機能等をお客様に高くご評価いただいたこと、人手不足の深刻化に伴いカット野菜・真空加熱野菜の需要が増加したこと等により、新規顧客の獲得及び既存取引の深耕が順調に進展いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9,930百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

利益につきましては、デリカフーズ株式会社愛知事業所のカット野菜工場改修に伴う消耗品費等の立ち上げ費用の発生及び減価償却費の増加に加え、人手不足・最低賃金上昇に伴う労働コストの上昇等がありましたが、売上が順調に伸張したこと、野菜の調達価格及び品質が安定していたこと及び野菜入荷時の検品や在庫管理を強化したこと等により、営業利益は207百万円（前年同四半期比17.1%増）、経常利益は223百万円（前年同四半期比11.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は138百万円（前年同四半期比28.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、8,480百万円となりました。これは、主として現金及び預金が331百万円増加した一方、売掛金が189百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、11,996百万円となりました。これは、主として機械装置及び運搬具が260百万円、建物及び構築物が181百万円、土地が158百万円増加した一方、建設仮勘定が82百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、20,477百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.0%減少し、5,094百万円となりました。これは、主として1年内返済予定の長期借入金が117百万円、未払消費税等が100百万円増加した一方、買掛金が221百万円、賞与引当金が82百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて10.5%増加し、7,531百万円となりました。これは、主として長期借入金708百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.6%増加し、12,625百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.1%増加し、7,851百万円となりました。これは、主として利益剰余金が20百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が18百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、現時点におきまして2019年5月13日発表の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,195,540	3,527,372
売掛金	4,798,529	4,609,324
商品及び製品	140,729	132,451
仕掛品	12,583	12,049
原材料及び貯蔵品	50,054	54,084
その他	114,695	147,229
貸倒引当金	△1,819	△1,706
流動資産合計	8,310,312	8,480,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,005,298	5,187,140
土地	3,475,957	3,634,171
その他（純額）	1,698,641	1,882,818
有形固定資産合計	10,179,897	10,704,130
無形固定資産		
その他	77,861	73,149
無形固定資産合計	77,861	73,149
投資その他の資産		
その他	1,243,829	1,225,036
貸倒引当金	△4,695	△5,477
投資その他の資産合計	1,239,134	1,219,559
固定資産合計	11,496,893	11,996,839
資産合計	19,807,206	20,477,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,112,651	1,891,055
短期借入金	260,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	992,092	1,109,960
未払法人税等	107,260	72,026
未払金	1,315,010	1,401,558
賞与引当金	113,432	31,126
その他	245,966	328,350
流動負債合計	5,146,414	5,094,079
固定負債		
長期借入金	6,118,210	6,826,854
退職給付に係る負債	129,892	131,566
資産除去債務	260,234	260,582
その他	305,013	312,787
固定負債合計	6,813,350	7,531,789
負債合計	11,959,764	12,625,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,377,113	1,377,113
資本剰余金	2,164,228	2,164,228
利益剰余金	4,205,155	4,226,004
自己株式	△28,494	△28,530
株主資本合計	7,718,003	7,738,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,245	118,192
退職給付に係る調整累計額	△6,806	△5,233
その他の包括利益累計額合計	129,438	112,958
純資産合計	7,847,441	7,851,774
負債純資産合計	19,807,206	20,477,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	9,483,330	9,930,446
売上原価	7,200,187	7,583,254
売上総利益	2,283,143	2,347,192
販売費及び一般管理費	2,106,316	2,140,091
営業利益	176,827	207,101
営業外収益		
受取利息	593	576
受取配当金	1,989	2,036
物品売却益	6,348	5,133
受取賃貸料	7,559	8,858
その他	13,728	9,978
営業外収益合計	30,220	26,582
営業外費用		
支払利息	7,215	7,357
金利スワップ評価損	117	2,854
その他	1	53
営業外費用合計	7,334	10,265
経常利益	199,712	223,418
特別利益		
保険解約返戻金	1,872	—
特別利益合計	1,872	—
特別損失		
固定資産除却損	—	6,958
投資有価証券評価損	29,400	—
不動産取得税等	1,636	2,325
特別損失合計	31,037	9,283
税金等調整前四半期純利益	170,547	214,134
法人税、住民税及び事業税	62,164	75,309
法人税等合計	62,164	75,309
四半期純利益	108,383	138,825
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,383	138,825

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	108,383	138,825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,521	△18,053
退職給付に係る調整額	△293	1,573
その他の包括利益合計	8,228	△16,480
四半期包括利益	116,612	122,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,612	122,345
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. その他

(1) 最近における四半期毎の業績推移

2020年3月期(連結)

(単位:千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	9,930,446			
営業利益	207,101			
経常利益	223,418			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	138,825			
1株当たり四半期純利益	18.83円			
総資産	20,477,643			
純資産	7,851,774			
1株当たり純資産	1,064.87円			

2019年3月期(連結)

(単位:千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	9,483,330	9,976,784	10,291,763	9,696,336
営業利益	176,827	59,068	363,545	86,323
経常利益	199,712	75,582	373,923	111,939
親会社株主に帰属する 四半期純利益	108,383	38,996	242,613	69,708
1株当たり四半期純利益	14.70円	5.29円	32.90円	9.45円
総資産	19,016,643	19,290,483	19,479,391	19,807,206
純資産	7,538,436	7,562,180	7,762,152	7,847,441
1株当たり純資産	1,022.63円	1,025.59円	1,052.71円	1,064.28円

(2) 部門別売上高の状況

	2019年3月期 第1四半期 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)		2020年3月期 第1四半期 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
カット野菜部門	3,908,181	41.2	4,261,754	42.9	353,572	9.0
ホール野菜部門	4,411,433	46.5	4,444,911	44.8	33,478	0.8
その他部門	1,163,715	12.3	1,223,780	12.3	60,065	5.2
合計	9,483,330	100.0	9,930,446	100.0	447,115	4.7